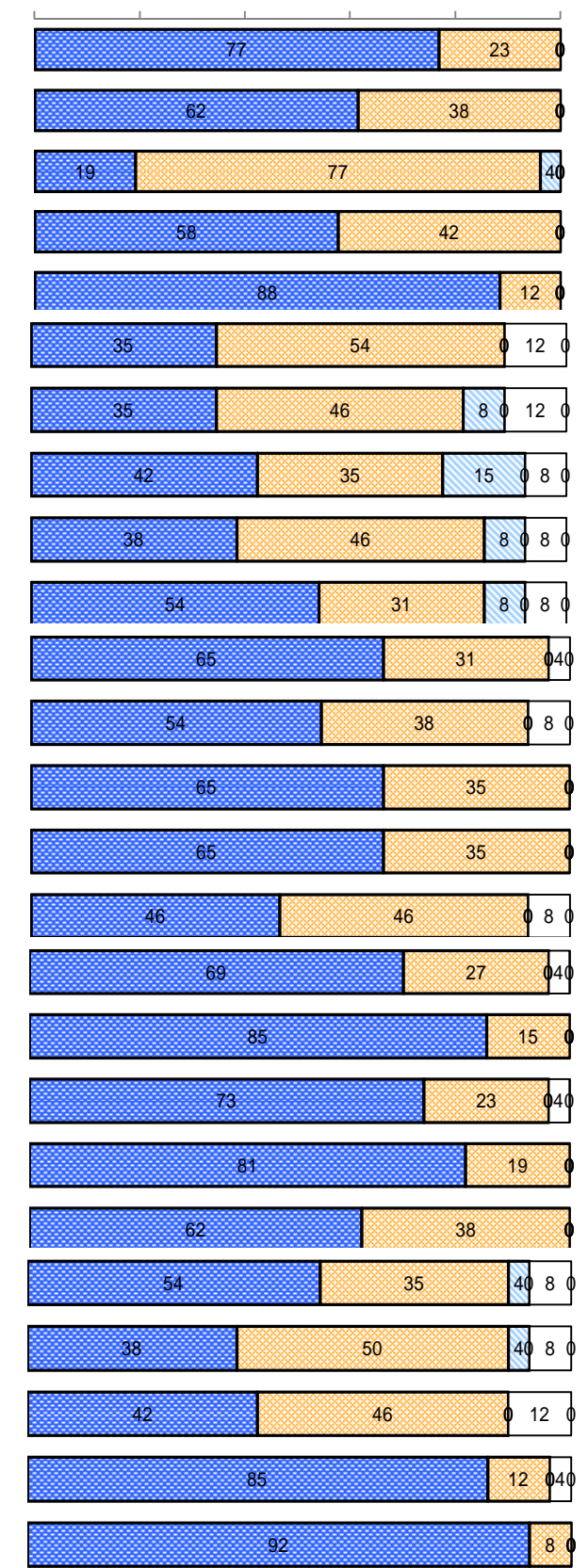
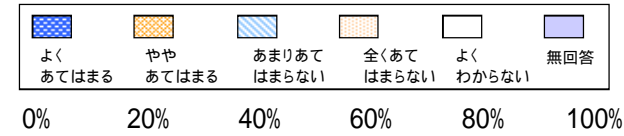


アンケートの結果			上段：生徒 下段：保護者等 グラフ：教職員						
			A	B	C	D	よく分らない	無答	
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	55	38	5	0	1	0
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	69	27	3	0	1	0
	3	基本的な生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的な生活習慣がしっかりしている。	47	48	5	0	0	0
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	33	45	16	2	5	0
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	41	49	5	0	5	0
学力向上の取組	6	分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	55	39	4	0	3	0
	7	個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	45	48	3	0	3	0
	8	学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	33	53	11	1	1	0
	9	情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	21	54	8	0	16	0
	10	学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	40	44	13	1	3	0
社会性・人間性の育成	11	人権教育	自他を大切に、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	25	56	7	1	9	0
	12	道徳教育	生命を大切にす気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐくむ教育を行っている。	19	53	20	1	8	0
	13	教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	47	45	6	1	0	0
	14	人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	27	56	4	0	12	0
	15	自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が主体的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	22	42	28	6	3	0
保護者・地域との連携	16	情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	23	45	19	1	12	0
	17	相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	45	44	6	1	3	0
	18	学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	29	56	6	0	8	0
	19	地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	22	43	26	4	6	0
	20	意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	29	59	4	0	7	0
各学校の特色ある教育	21	基礎・基本の徹底	漢字力・計算力・英単語力をはじめ、基礎的な学習内容を身につけさせる工夫をしている。	25	33	23	11	8	0
	22	授業評価の活用	教員は生徒による授業評価を生かし、工夫や改善を積極的に行っている。	28	54	7	1	10	0
	23	進路指導の充実	望ましい生き方や勤労観、進路選択などについて、適切な指導を行っている。	66	24	7	2	1	0
	24	地域学習	地域を知り、地域に貢献できる生徒の育成を行っている。	67	30	2	0	1	0
	25	JRC活動	奉仕活動など自ら「気付き・考え・実行する」ことができる生徒の育成を行っている。地域の防災、減災に貢献している。	41	44	10	1	5	0



無効票を除く(%)

無効票を除く(%)

学校の自己評価（考察）
教育目標「たくましい人」が定着してきている。さらに具体的に意識し、実感できる教育活動を進めていきたい。
落ち着いた雰囲気の中で、生徒が健全な学校生活を送っていることが高い評価を受けている。
ほぼ目標を達成できているが、教職員は一層の向上が期待できると考えている。基本的な生活習慣をより身につけさせるよう工夫し生徒を励まし支援していることが評価されている。しかし不十分と感じる生徒もいる。少数でも見逃さず、生徒理解に努めたい。
レスキュー部の活動や避難訓練・安全指導が定着し成果があがっている。生徒の意識も大変高い。さらなる向上を目指したい。
保護者の評価がやや低め(75%)で「わからない」もやや多い(16%)。授業のようすをより知ってもらうよう工夫していきたい。
習熟度別授業等、一定の成果をあげているが、指導方法の改善やクラス分けの工夫等をしてさらに効果的にしていく必要がある。
生徒の評価が低めである。自習教室や学習スペースの充実や家庭学習課題の明確化、学習支援など、家庭と協力し推進していく。
各教科や地域学習など、タブレットPC、電子黒板等の有効な活用が定着してきている。さらに有効な活用法を探していきたい。
昨年度より大きく上昇した。意識的な図書館活用が効果をあらわし始めている。さらに活用場面、活用方法を工夫していく。
生徒、教師ともに人権意識は高い。教師は定期的に研修もっている。今後も教育活動全般において人権感覚を育てていく。
昨年度より大きく上昇した。道徳の時間のみでなく教育活動全体での道徳教育を一層進めていく。
個に応じ細やかに対応している。実感のない生徒もあると感じるが、表面に表われにくいいじめ等がないか、常に目を配るように
諸行事を通し、充実した体験活動が定着してきている。今後も内容を工夫し、さらに高度なものを目指していきたい。
生徒会活動を中心に自治活動が充実しつつある。ごく少数の関わりを実感できない生徒に所属感をもたせる工夫をしていきたい。
情報発信は高い評価を得ている。今後も学校便り、学年便り、学校ホームページ、情報配信システムの有効な活用をしていく。
細やかに相談に対応している。今後も生徒への働きかけと個に応じた相談に力を入れ、生徒が保護者が実感できるようにしてい
行事等への保護者の参観は大変多い。公開日、保護者会の参加者がさらに増えるよう、さらなる工夫をしたい。
生徒・教職員の地域行事等への参加は定着してきた。レスキュー部加入割合を増やし、全生徒の積極的な参加を促していく。
保護者・地域から前向きで肯定的なご意見をいただくことが多い。今後も細やかな対応をしていきたい。
全校学習コンテストなどの取り組みが一定の評価を得ている。今後はさらなる基礎基本の定着を進められるよう工夫をしていく。
多くの生徒が授業改善に反映されていると感じている。保護者には伝わりにくい面があるようだ。形として示す工夫をしたい。
各学年のキャリア教育が定着しつつある。進学指導に偏ることなく、3年間の計画的な進路指導を実践し、さらに充実させたい。
地域学習が定着し、生徒・保護者の意識も高い。3年間を見通した計画も確立しており、今後さらに内容を充実させたい。
JRC活動に対する意識が高まってきている。ボランティア活動等も充実してきている。レスキュー部の活動も効果を上げてい

